



おおたの教育

今号の主な内容

- 1面 平成28年度大田区学習効果測定結果
- 2面 国際理解・異文化理解のために
- 3面 就学通知書の発送、オリンピック・パラリンピック教育
- 4面 守ろう！交通ルール

はねびょん©大田区

発行 / 大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

平成28年度
大田区
学習効果測定

中学校3年生数学の達成率は63.5%に！

「おおた未来プラン10年」の目標値上回る



大田区教育委員会では、児童・生徒一人ひとりの基礎的・基本的な学習内容の定着状況を把握するため、区立学校に通う全ての小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を平成20年度から毎年実施しています。

学年		国語	社会	算数・数学	理科	英語
小学校 第4学年	目標値(期待正答率)	68.0%	70.6%	67.2%	70.1%	
	本区平均正答率	70.4%	75.2%	75.3%	70.4%	
	達成率	70.0%	77.4%	80.3%	67.4%	
小学校 第5学年	目標値(期待正答率)	68.4%	62.5%	63.9%	66.2%	
	本区平均正答率	75.5%	66.7%	71.9%	65.3%	
	達成率	78.6%	71.2%	75.3%	60.3%	
小学校 第6学年	目標値(期待正答率)	68.1%	66.4%	63.3%	69.5%	
	本区平均正答率	75.1%	68.4%	70.0%	70.6%	
	達成率	78.7%	67.1%	74.1%	66.7%	
中学校 第1学年	目標値(期待正答率)	66.2%	60.7%	67.1%	63.3%	
	本区平均正答率	69.1%	60.2%	68.0%	61.2%	
	達成率	71.1%	60.9%	66.7%	56.3%	
中学校 第2学年	目標値(期待正答率)	69.2%	51.1%	58.2%	56.4%	58.9%
	本区平均正答率	73.0%	54.1%	61.2%	54.9%	63.8%
	達成率	72.3%	62.8%	64.8%	59.5%	67.0%
中学校 第3学年	目標値(期待正答率)	65.0%	53.7%	56.4%	54.7%	57.6%
	本区平均正答率	69.9%	54.0%	58.2%	54.0%	63.9%
	達成率	73.8%	58.6%	63.5%	57.7%	69.2%

右の表は、平成28年4月に実施した学習効果測定の学年別、教科別の目標値と平均正答率及び目標値を上回った児童・生徒の割合(達成率)を示しています。

全体的に目標値を上回っており、国語、算数・数学、英語については、全ての学年で目標値を上回っています。また、国語、算数、英語の一部の学年では、目標値を5ポイント以上上回ることができました。

一方、理科については、目標値を下回る学年が多くなっていることから、今後は理科の成績向上に力を入れてまいります。また、おおた教育振興プラン2014の「学力向上アクションプラン」では、中学校第3学年で、期待正答率を超えた生徒の割合(達成率)を平成30年度までに62%とすることとしていますが、今回目標を達成し、達成率は63.5%となりました。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

東工大・おおたサイエンスフェスタ

大田区と東京工業大学は、理科教育等に関して連携・協力に関する基本協定を結んでいることから、当大学の実験室で実験をすることができ、大田区の小学生にとっては貴重な体験の機会となっています。

平成23年度から毎年夏休みに、小学校第3学年から第6学年を対象に、東工大・おおたサイエンスフェスタを実施しています。応募数が年々増加し、今年は56校722名が応募した人気の講座となっています。

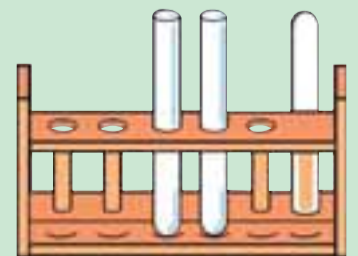
本年度は東工大大岡山キャンパスで7月29日(金)に開催しました。生活の中にある科学に着目し、化学反応実験として、オリジナルの入浴剤づくりにチャレンジし、子どもたちは、温度や色の変化に感嘆しながら、最後は自分で作った入浴剤をお土産に笑顔で帰宅しました。参加者は146名でした。

日本の科学技術を支え、最先端の研究が行われている東京工業大学での経験が、大田の未来を担う子どもたちの将来に繋がることを期待しています。

問合先 指導課指導主事

TEL 5744-1435

FAX 5744-1665



学|力|向|上|に|向|け|て

授業改善セミナー

大田区教育委員会では、大田区学習効果測定の結果を受けて、夏季休業期間中に小・中学校教諭を対象にした授業改善セミナーを平成19年から年に複数回開催しています。平成28年は、8月1日(月)に第21回、8月23日(火)~24日(水)に第22回目となる授業改善セミナーを開催いたしました。

本セミナーは、教員の指導力向上を目的とし、高い専門性を有する教諭が、授業改善リーダーとして各教科等における授業改善のポイントを参加者に解説し、参加者は、所属学校の課題をとらえ、他校の教諭と課題を共有し、改善策を協議します。

各学校は、本セミナーで協議した成果を踏まえて授業改善推進プランを作成し、授業改善を行うとともに、学習カルテを作成して学習カウンセリングを行います。今後も学力向上に向けた取組を進めていきます。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

国際理解・異文化理解のために

大田区立中学校生徒海外派遣

セーラム 成田空港からアメリカ合衆国へ。ボストンに1泊。ボストン市では、ハーバード大学、ボストン美術館などを見学しました。

その後、現地の大田セーラム会の協力と支援をいただき、セーラム市で9日間のホームステイを体験しました。セーラム市では、マサチューセッツ州会議事堂見学、魔法の博物館、ハーバード大学博物館の見学や、ハーバード大学教授の講義を受講しました。セーラム市長とお会いし、セーラムの歴史を学び、昼はピザランチで歓迎を受けました。英語による「スタンド・バイ・ミー」など2曲、振り付けながら歌を披露し、現地の方々からはスタンディング・オーベーションで賞賛してもらいました。セーラム市を離れた後はニューヨークで1泊、ニューヨークでは911メモリアルパークや自由の女神、タイムズスクエアなどを見学し成田に戻ってきました。



生徒の感想から 私が話すあやふやな英語をどうにか分かろうと、必死に聞いてくれました。それに応えようと私もたくさんの英語を話すようになりました。何日かすると単語が分かり、何を言っているの分かるようになっていきました。会話のキャッチボールが成り立ち、とても楽しかった。



ブレーメン 羽田空港からドイツ連邦共和国のミュンヘンで1泊した後、ブレーメン市に向かいました。ブレーメン市庁舎を訪問した際は、ウエルカムドリンクで歓迎されました。さらに大聖堂、州議会を訪問し、感謝の気持ちを込めてドイツ語で「歓喜の歌」や、大田区のイメージソング「笑顔 このまちから」など合唱を披露し、盛大な拍手を受けました。ハンブルクでは日本総領事館を訪問し、丸山領事から歓迎の言葉をいただきました。商工会議所職業能力センターでは、マイスターと呼ばれる職人からパン作りを学び、ドイツの伝統的なパンやプレッツェル作りを体験しました。障害のある方が働くマルティンスホフでは、有名自動車会社に納品する部品の組み立て作業を実際に行いました。ドイツのものづくりに対する情熱や責任と誇りを感じました。今回、初めて訪れたブレーマーハーフェンで、北極・南極の研究を行っている機関であるAWIを訪れ、日本にゆかりのある研究者から説明を受けました。マイナス30度の研究室に入り、実際に南極大陸から採取したボーリングコア（氷の地層）を見せていただきました。



生徒の感想から ハンディキャップのある方々が働く施設であるマルティンスホフでは、それぞれの能力と希望によって仕事が決まられており、自分の仕事に責任と誇りをもって働いていました。その姿に心を打たれました。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665



大田区立小学校 イングリッシュキャンプ

～みんな英語でコミュニケーション～

7月25・26・28日、昨年度より開始した大田区立小学校イングリッシュキャンプを大田区総合体育館で開催し、小学生235名が参加しました。このキャンプは、様々な国の外国人講師と英語で実施するアクティビティをとおり、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、異文化理解を深めることを目的としています。各回80名ほどの児童が参加し、英語でのコミュニケーションを楽しみました。

ワールドツアー

パスポート型のノートを手を持ち、アメリカ、ドイツ、イギリス、フィリピン、メキシコなど10カ国の講師が説明する各国のブースを回りました。児童は、ブースを巡り、食べ物やスポーツなど各国の文化を学びました。



自分や学校、大田区について紹介しよう!

自分のことや学校のこと、大田区の自分が好きな場所などについて、一人ひとりが英語で紹介しました。外国人講師に英語を教してもらいながら練習をし、緊張しながらも立派に伝えることができました。



この他にも、外国人講師と一緒にランチを食べたり、ゲームやクイズなどしたりして、様々なアクティビティを行いました。最初は、英語に不安を感じていた児童も次第に緊張がほぐれ、表情やジェスチャーを交えて積極的にコミュニケーションをとることができていました。キャンプ終了後は、たくさんの児童から「色々な人と英語で話せて楽しかった。」「英語や外国のことをもっと学びたい。」という感想が聞かれました。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成29年度 新入学児童生徒の就学通知書を12月中旬にお送りします

大田区は「家庭、学校、地域」が一体となって地域の子どもを見守り育てることを目標とし、地域に根ざした学校づくりを行うため、お住まいの住所によって学校を定める指定校制度を採用しています。

したがって、学校を自由に選択することはできませんが、指定校以外の学校を希望する相当の理由があり、かつ受け入れる学校に支障がない場合は、指定校変更申請をすることで指定校以外の学校に入学することができます。申請にあたっては右記注意事項をご確認ください。

平成29年度新入学児童生徒の指定校変更申請の受付について、日程等の詳細は就学通知書をご覧ください。

指定校変更による入力を制限する学校については、区のホームページは12月上旬から、大田区報では12月11日号でお知らせします。

問合先 学務課学事係 TEL 5744-1429 FAX 5744-1536

【ご注意ください】

- 学校施設の収容人数を超える場合は、指定校変更を許可できないことがあります。
- 指定校変更希望者が受入れ枠を超えた場合は、抽選となります。
- 兄弟が指定校変更した後、弟妹が入学する年に変更先の学校の受入れが制限されて入学が許可できなくなり、兄弟姉妹が別々の学校になってしまう事例が増えています。このような事例もあることをお含みおきのうえ、慎重にご検討ください。
- 私立学校等を受験予定の方へ
区立学校へ進む際指定校以外を希望する場合は、受験結果を待たず、受付期間中に指定校変更申請をしてください。
- 住所を偽る等、不正な手続きで就学した事実が判明した場合は、入学後であっても転校していただくこととなりますので、ご注意ください。



オリンピック・パラリンピック教育

～世界ともだちプロジェクト (Global Friendship Project) ～

大田区立学校では本年度より、東京都教育委員会が示すオリンピック・パラリンピック教育を全校で実施しています。各学校においては、「ボランティアマインド」「障害者理解」「スポーツ志向」「日本人としての自覚と誇り」「豊かな国際感覚」の5つの資質を伸ばすために、「東京ユースボランティア」「スマイルプロジェクト」「夢・未来プロジェクト」「世界ともだちプロジェクト」の4つのプロジェクトを活用することにより、日常的に行っている各校独自の取組を更に活性化させることを目指しています。

「世界ともだちプロジェクト」は、様々な人種や言語、文化、歴史などを学ぶことを通して、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することの重要性を理解するために、大会参加予定国を幅広く学び、可能な限り実際の交流へと進化させていく活動です。東京2020大会に参加予定

の国・地域について、五大大陸のバランスを考慮した5か国・地域を一つのグループとして、各学校に割り振っています。

入新井第四小学校では、今年度からフィンランド共和国のエドフィン・ライネン小学校に留学している先生を通じ、現地の様子を教えていただいたり、ビデオレターを作成し、現地の子どもたちと交流を図ったりするなどの活動を行っています。

おなづか小学校では、大田区の下町ボブスレーが採用されたジャマイカと積極的な交流を図っています。昨年度末にはジャマイカ大使館との交流が実現し、今年度も大使館を通じてオリンピック選手との交流を計画しています。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

川瀬巴水の写生帖

川瀬巴水を「旅情詩人」と呼んだのは伊東深水ですが、巴水と旅は深い関係にありました。旅先では気に入った風景を探しながら写生に明け暮れました。写生帖には、名所・旧跡の他、普段のありふれた情景も多く描かれていますが、ここには「私の仕事は御同好の皆様目の玉の代表となり御鑑賞の全権となってい」風景よい情景を写生し版画に製作し其場所に時も日も天候も同じに皆様を立たして御見せしたと同様になればそれでい」ので、筆者の満足此上なしです」と述べた、巴水の心情が実践されています。

大田区制70周年記念事業として、大田区立郷土博物館では企画展「大田区居住90年記念 川瀬巴水」を平成28年10月9日(日)～12月25日(日)に開催いたします。大田区が誕生した昭和22年以降、昭和32年絶筆に至るまでの作品から選択し展示します。また、巴水の写生帖から版画作品の基となった写生画も紹介します。



川瀬巴水(右)と摺師(すりし)の斧銀太郎/昭和27年4月29日/川瀬文子氏 写真提供
※摺師…木版を印刷する職人

企画展観覧料

区分	観覧料
一般 個人	500円
小・中・高校生 個人	200円
未就学児	無料
65歳以上 (証明書等をご提示ください)	
身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・ 精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳 所有者とその介護者2名まで(手帳をご提示ください)	



写生帖第73号「洗足池残雪」昭和26年2月18日/
川瀬文子氏 所蔵



木版画「洗足池乃残雪」昭和26年作

■休館日/月曜日(祝日の場合は開館) ■開館時間/午前9時～午後5時

問合先 郷土博物館 TEL 3777-1070 FAX 3777-1283

守ろう！交通ルール

大田区
交通安全事業



交通安全巡回指導

大田区教育委員会では、児童の交通安全を図るため、専任の交通安全指導員2名を配置し、児童に交通安全意識を身につけさせるとともに、児童自身がその場の状況に応じた正しい判断ができるようになることを目的として、年間を通して以下の巡回指導を行っています。

- 「歩行訓練」…新1年生を対象に、通学時における交通ルールを身につけさせることを目的に4月、5月に実施しています。実際の通学路を使用して、歩行のルールや横断歩道の渡り方などの実地指導を行います。
- 「自転車教室」…校庭に模擬道路を設置しての実技指導を行います。自転車の安全な走行法の理解を目的として、交通法規の確認を行い、自転車の正しい乗り降りの仕方や点検方法を指導します。
- 「交通安全教室」…パワーポイントを用いた講話や交通安全に関するDVDの鑑賞を通して、日常生活における交通安全・交通法規の確認を行うとともに、児童の交通安全に対する意識の向上を図っています。
- 「下校指導」…入学から1年たとうとする児童を対象に、交通安全意識の向上を図ることを目的として、下校時における注意事項の説明と通学路上での声掛け指導を行います。

問合せ先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535



【自転車教室】大森警察署交通課巡査部長による自転車走行の指導
(大森第一小学校)



スタントマンによる自転車事故の再現
自転車安全教育(スケアード・ストレイト方式)

自転車安全教育(スケアード・ストレイト方式)

交通事故発生件数が減少傾向にあるなかで、自転車事故が占める割合が高い状態が続いています。主に自転車を運転する機会が増える中学生を対象に、スタントマンが自転車事故の様子を再現する自転車安全教育(スケアード・ストレイト方式)を実施し、事故の恐ろしさを視覚的に理解していただくことで交通安全の意識啓発を進めています。平成28年度は区内10中学校において実施する予定です。

問合せ先 都市基盤管理課交通安全対策担当
TEL 5744-1315 FAX 5744-1527

交通安全指導員からメッセージ

- 私たちの指導の始まりは「あいさつ」からです。子どもたちの元気な「あいさつ」からは、これから何が始まるのか?どんなお話なのか?と興味津々の様子が伝わってきます。
- 歩行訓練中の新1年生は、小学生としての自覚に満ちています。自転車教室に参加する2、3年生は、慎重に模擬コースを走っていきます。青信号の際の安全確認を忘れた!うまく左側通行ができなかった…など注意点が判明します。安全教室で交通事故事例を聞く子どもたちの様子はとても真剣です。
- 保護者の皆様にご提案です。交通安全についてご家庭で話をしてください。家族皆で話をして意識を高めていただくことが、交通事故防止につながっていきます。



交通安全だよりの発行

区内の幼稚園・保育園児や小学生及びその保護者を対象に、交通に関する知識の浸透や啓発を図るため、昭和45年4月から交通安全だよりを発行しています。

発行にあたっては、保育園の保育士、幼稚園や小学校の教諭、区内警察署の警察官などを委員とする編集会議を年4回開催し、内容の検討・編集を行っています。

平成28年度は、3回(7月、12月、3月)発行する予定です。

問合せ先 都市基盤管理課交通安全対策担当
TEL 5744-1315 FAX 5744-1527

表彰

- 【バドミントン】
第17回全国小学生ABC大会
・東京都予選会
女子シングルス
Bクラス優勝
羽田小学校4年
玉木 亜弥



教育委員会定例会の主な議題

- 平成28年第5回定例会 平成28年5月26日(木)開催
- 平成28年第6回定例会 平成28年6月22日(水)開催
- 平成28年第7回定例会 平成28年7月20日(水)開催
大田区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例原案の提出について
平成28年度 第二次補正予算要求原案について ほか1件
- 平成28年第8回定例会 平成28年8月24日(水)開催
平成28年度 第二次補正予算の追加要求について ほか1件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①平成28年9月27日(火) ②平成28年10月19日(水) ③平成28年11月16日(水)
- 時間 午後2時から ■場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合せ先へご確認ください。
- ※手話通訳・要約筆記が必要な方は、開催日1週間前までにご連絡ください
- 問合せ先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535